



# 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 大同メタル工業株式会社

上場取引所 東名

コード番号 7245 URL <https://www.daidometal.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 CEO兼COO (氏名) 判治 誠吾

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経営企画ユニット長 (氏名) 岩倉 弘記

TEL 052-205-1400

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	29,979	8.7	894	60.5	849	30.4	169	167.4
2023年3月期第1四半期	27,569	10.3	557	60.2	651	53.6	63	91.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,591百万円 (32.9%) 2023年3月期第1四半期 2,370百万円 (18.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	3.60	
2023年3月期第1四半期	1.35	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	179,797	71,704	34.6
2023年3月期	173,317	70,454	35.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 62,299百万円 2023年3月期 61,136百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		10.00		2.00	12.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		2.00		6.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	62,700	10.1	1,800	170.7	1,600	70.0	300		6.36
通期	124,000	7.4	3,700	31.0	2,900	0.3	600		12.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	47,520,253 株	2023年3月期	47,520,253 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	384,663 株	2023年3月期	411,152 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	47,124,225 株	2023年3月期1Q	46,793,951 株

(注)当社は、取締役及び執行役員向けに、信託を用いた業績連動型株式報酬制度を導入しております。当該信託に残存する当社株式は、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上、控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報、(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、TDnetで本日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、ウクライナ情勢長期化やインフレ抑制のための利上げによる景気減速の懸念が続いていることに加え、原材料、エネルギー価格の高騰や急激な為替変動など、先行き不透明な状況が継続しております。一方、自動車業界では、半導体の供給不足が緩和され、自動車主要顧客の生産は回復傾向にあります。

わが国経済においては、行動制限の緩和に伴う経済活動の正常化を背景に個人消費の緩やかな回復が見られ、設備投資についても堅調な需要に支えられております。

このような市場環境下、当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、自動車業界における半導体の供給不足が緩和されたことによる需要回復、エネルギー分野における好調な需要や為替の円安影響を受け、売上高は299億79百万円（前年同四半期比8.7%増）となりました。

利益面につきましては、営業利益は8億94百万円（同60.5%増）となりました。また、経常利益は8億49百万円（同30.4%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億69百万円（同167.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

なお、セグメント間の内部売上高又は振替高は、セグメントの売上高に含めております。

#### ① 自動車用エンジン軸受

日本国内の当第1四半期連結累計期間の新車販売台数は、前年同四半期のコロナ禍の影響を受けた大きな落ち込みからの反動や半導体の供給不足の緩和により自動車の生産数が増えたことで前年同四半期に比べて約20%増加しました。また海外においても、半導体の供給不足が緩和された影響により米国では約8%、欧州でも約14%増加しました。他方、中国は需要の後退により、約7%減少しました。

そのような状況下、当社グループの国内の売上高は前年同四半期比で約17%増加し、海外では約6%増加したことから、当セグメントの売上高は前年同四半期比9.7%増収の166億6百万円、セグメント利益は同26.4%増益の19億91百万円となりました。

#### ② 自動車用エンジン以外軸受

自動車用エンジン軸受と同様に半導体の供給不足の緩和により緩やかな回復傾向が見え始めておりますが、一部で在庫調整などの影響があり、売上高は前年同四半期比0.8%減収の49億36百万円、セグメント利益は同4.6%減益の6億93百万円となりました。

#### ③ 非自動車用軸受

##### ・船舶分野

2023年6月末の手持ち工事量は2,234万総トンと前年同四半期末と比べ微増となりました。脱炭素の流れを受け、液体燃料とガス燃料双方を切り替えて運転可能なエンジン需要の増加やコロナ禍からの回復によるサービスパーツの好調により、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。

##### ・建設機械分野他

北米や東南アジア（インドネシアなど）の需要が底堅く推移し、売上高は前年同四半期に比べ、増加しました。

##### ・一般産業におけるエネルギー分野

新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き、発電機タービン用軸受の予備品・サービスパーツの受注が増えたことや石油精製プラント向けの圧縮機用軸受の開拓などが実ったことにより、売上高は前年同四半期に比べ、大幅に増加しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は前年同四半期比11.3%増収の38億52百万円、セグメント利益は同35.1%増益の6億92百万円となりました。

#### ④ 自動車用軸受以外部品

##### ・アルミダイカスト製品

タイの自動車業界については半導体の供給不足が緩和された影響により、前年同四半期に比べ、国内生産は約6%増加しております。当社においては、タイの工場（DMキャスティングテクノロジー（タイ）Co., Ltd.）における新規に納入する電動自動車用部品の需要増加に伴い、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。

##### ・精密金属加工部品（曲げパイプ、ノックピン、NC切削品などの部品）

日米で半導体の供給不足が緩和されたことによる需要増加や為替の円安影響を受けて、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。しかし、中国向けでは需要が後退し、セグメント利益については前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は前年同四半期比10.4%増収の44億67百万円、セグメント損失は7億25百万円（前年同四半期はセグメント損失5億7百万円）となりました。

#### ⑤ その他

代理店向け金属系無潤滑軸受は市況の回復に伴う受注の増加やポンプ関連製品事業では先送り傾向のあった設備投資の再開による旺盛な需要に支えられ、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、電気二重層キャパシタ用電極シート及び不動産賃貸事業等の当セグメントの売上高は前年同四半期比36.3%増収の6億62百万円、セグメント利益は同23.6%増益の91百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間における総資産は1,797億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ64億80百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金、原材料及び貯蔵品が増加したことによります。

流動資産は995億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ54億97百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金、原材料及び貯蔵品が増加したことによります。

固定資産は802億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億83百万円増加いたしました。これは主に、投資その他の資産が増加したことによります。

負債につきましては1,080億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ52億29百万円増加いたしました。これは主に長期借入金、1年内返済予定の長期借入金が増加したことによります。

純資産は717億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億50百万円増加いたしました。これは主に為替換算調整勘定、その他有価証券評価差額金が増加したことによります。

自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.7ポイント減少し34.6%となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、48億23百万円の収入となりました。これは主に減価償却費による収入23億39百万円、仕入債務の増加6億59百万円、税金等調整前四半期純利益8億49百万円によります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、16億74百万円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出14億63百万円によります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、14億27百万円の収入となりました。これは主に短期借入金の純増減額が23億50百万円減少した一方、長期借入れによる収入が50億円あったことによります。

以上により、当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は232億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ42億47百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきまして、自動車業界における半導体の供給不足が緩和されたことによる需要回復、一般産業におけるエネルギー分野の好調な需要や為替の円安影響などにより、前回公表した業績予想を上回る見通しとなったため、下記のとおり修正いたします。

前提為替レートにつきましては、1 USドル/144.99円、1 ユーロ/157.60円（通期では、1 USドル/138円、1 ユーロ/154円）としております。

2024年3月期【第2四半期（累計）】連結業績予想数値（2023年4月1日～2023年9月30日）（単位:百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益
2024年3月期 第2四半期（累計） 前回予想（A）	60,000	1,200	700	△210
2024年3月期 第2四半期（累計） 今回予想（B）	62,700	1,800	1,600	300
増減額（B－A）	2,700	600	900	510
増減率（%）	4.5	50.0	128.6	—
（ご参考）前年同期実績 2023年3月期 第2四半期	56,944	664	941	△2,475

2024年3月期【通期】連結業績予想数値（2023年4月1日～2024年3月31日）（単位:百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
2024年3月期 通期 前回予想（A）	121,000	3,100	2,200	200
2024年3月期 通期 今回予想（B）	124,000	3,700	2,900	600
増減額（B－A）	3,000	600	700	400
増減率（%）	2.5	19.4	31.8	200.0
（ご参考）前期実績 2023年3月期 通期	115,480	2,824	2,909	△2,208

(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。  
実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、2024年3月期の中間及び期末配当予想につきましては、2023年5月11日の公表値より変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,108	28,703
受取手形及び売掛金	27,266	27,685
電子記録債権	3,050	3,080
商品及び製品	16,972	16,803
仕掛品	12,925	11,991
原材料及び貯蔵品	7,110	8,368
その他	2,702	3,001
貸倒引当金	△81	△82
流動資産合計	94,054	99,552
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,119	16,268
機械装置及び運搬具（純額）	23,479	23,623
その他（純額）	15,922	16,109
有形固定資産合計	55,520	56,002
無形固定資産		
のれん	4,629	4,577
その他	5,880	5,674
無形固定資産合計	10,509	10,251
投資その他の資産		
投資その他の資産	13,279	14,038
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	13,232	13,991
固定資産合計	79,262	80,245
資産合計	173,317	179,797

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,373	9,038
電子記録債務	10,916	11,197
短期借入金	31,976	30,806
債務保証損失引当金	161	-
1年内返済予定の長期借入金	6,368	7,949
未払法人税等	592	664
賞与引当金	1,314	705
製品補償引当金	58	76
営業外電子記録債務	834	941
その他	8,126	9,607
流動負債合計	68,723	70,987
固定負債		
長期借入金	21,266	23,977
株式給付引当金	59	68
役員株式給付引当金	49	47
退職給付に係る負債	7,573	7,646
資産除去債務	17	17
その他	5,173	5,348
固定負債合計	34,140	37,105
負債合計	102,863	108,092
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,413	8,413
資本剰余金	13,114	13,114
利益剰余金	34,170	34,245
自己株式	△310	△290
株主資本合計	55,388	55,482
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	974	1,389
為替換算調整勘定	4,359	5,008
退職給付に係る調整累計額	414	418
その他の包括利益累計額合計	5,748	6,816
非支配株主持分	9,317	9,405
純資産合計	70,454	71,704
負債純資産合計	173,317	179,797



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	27,569	29,979
売上原価	21,301	23,161
売上総利益	6,268	6,818
販売費及び一般管理費	5,710	5,923
営業利益	557	894
営業外収益		
受取利息	21	46
受取配当金	48	69
為替差益	201	107
持分法による投資利益	36	38
その他	52	96
営業外収益合計	360	359
営業外費用		
支払利息	169	375
その他	97	28
営業外費用合計	266	404
経常利益	651	849
税金等調整前四半期純利益	651	849
法人税、住民税及び事業税	333	486
法人税等調整額	147	△10
法人税等合計	480	476
四半期純利益	170	373
非支配株主に帰属する四半期純利益	107	203
親会社株主に帰属する四半期純利益	63	169

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	170	373
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81	422
為替換算調整勘定	2,123	732
退職給付に係る調整額	31	3
持分法適用会社に対する持分相当額	126	58
その他の包括利益合計	2,199	1,217
四半期包括利益	2,370	1,591
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,817	1,238
非支配株主に係る四半期包括利益	553	353

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	651	849
減価償却費	2,223	2,339
のれん償却額	185	191
持分法による投資損益 (△は益)	△36	△38
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△735	△609
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△27	-
退職給付に係る資産負債の増減額	△44	△110
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	1	9
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	4	△1
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	12	△161
受取利息及び受取配当金	△70	△116
支払利息	169	375
売上債権の増減額 (△は増加)	△854	△19
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,044	169
仕入債務の増減額 (△は減少)	△244	659
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3	243
その他の負債の増減額 (△は減少)	1,870	1,154
その他	△671	478
小計	383	5,414
利息及び配当金の受取額	47	108
利息の支払額	△152	△345
法人税等の支払額	△1,215	△354
営業活動によるキャッシュ・フロー	△937	4,823

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△958	△428
定期預金の払戻による収入	749	198
投資有価証券の取得による支出	△11	△11
有形固定資産の取得による支出	△1,318	△1,463
有形固定資産の売却による収入	8	-
無形固定資産の取得による支出	△53	△18
貸付けによる支出	△33	△207
貸付金の回収による収入	18	94
その他	7	161
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,591	△1,674
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,752	△2,350
長期借入れによる収入	500	5,000
長期借入金の返済による支出	△1,045	△792
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△110	△142
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	24	0
配当金の支払額	△673	△90
非支配株主への配当金の支払額	△183	△197
財務活動によるキャッシュ・フロー	265	1,427
現金及び現金同等物に係る換算差額	292	△329
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,970	4,247
現金及び現金同等物の期首残高	18,868	18,955
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,897	23,202

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当該事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当該事項はありません。

(セグメント情報等)

[ 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) ]

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン 軸受	自動車用 エンジン 以外軸受	非自動車用 軸受	自動車用 軸受以外 部品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,941	4,950	3,450	3,896	27,239	329	27,569
セグメント間の内部 売上高又は振替高	199	26	12	151	389	156	546
計	15,141	4,977	3,462	4,047	27,629	486	28,115
セグメント利益 又は損失 (△)	1,575	726	513	△507	2,308	73	2,381

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電気二重層キャパシタ用電極シート、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,308
「その他」の区分の利益	73
セグメント間取引消去	4
全社費用 (注)	△1,829
四半期連結損益計算書の営業利益	557

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

[ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日） ]

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン 軸受	自動車用 エンジン 以外軸受	非自動車用 軸受	自動車用 軸受以外 部品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,411	4,880	3,852	4,351	29,495	483	29,979
セグメント間の内部 売上高又は振替高	194	55	—	116	366	178	545
計	16,606	4,936	3,852	4,467	29,862	662	30,525
セグメント利益 又は損失 (△)	1,991	693	692	△725	2,652	91	2,743

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電気二重層キャパシタ用電極シート、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,652
「その他」の区分の利益	91
セグメント間取引消去	1
全社費用 (注)	△1,850
四半期連結損益計算書の営業利益	894

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。